

学校・保護者・地域をつなぐ...

# うてよびびけよ 鼓中通信

## 第9号

「来てよかった、明日も来たい」学校を目指して

令和7年9月2日

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校  
☎059-386-5852

## 個々の力を集結させて、みんなとともに充実した2学期にしよう！

今年の夏休みは猛暑を超えて酷暑となりましたが、2学期が始まり生徒たちは元気に登校してくれています。幸い大きな事故もなく過ごしてもらえたことが何よりです。2学期はどの学期よりも長く、取り組むべき行事も一番たくさんあります。また、学習にも腰を据えて取り組める時期でもありますので、生徒たちには目標をもって頑張ってもらいたいです。

一人一人の学習や行事へのひたむきな向き合い方が、なかまや学校全体を元気ある良い方向へ向かわせてくれ、反対に、安心できる明るく活気のある学校の雰囲気、一人ひとりの支援や力となってくれると信じています。学校は生徒と先生みんなで創っていくもの。そこには、地域や保護者の皆様のご支援が欠かせません。2学期もどうかよろしくお願ひいたします。

また、夏季休業中に、校区の小中学校（白子小、鼓ヶ浦小、愛宕小、鼓ヶ浦中）の教員が集合し、学習会や情報共有、小中一貫での教育活動の在り方について協議しました。義務教育9年間と捉えて、発達段階にあった課題を明確にし、その克服のてだてや指導について今後も連携して取り組んでいきたいと考えています。



職員の校区夏季研修会 鼓ヶ浦小学校にて

## ◇地域でも大活躍の中学生



中学生は体操の手本となり、カードにスタンプを押す係として運営にかかわっていました。毎日参加している生徒もいました。

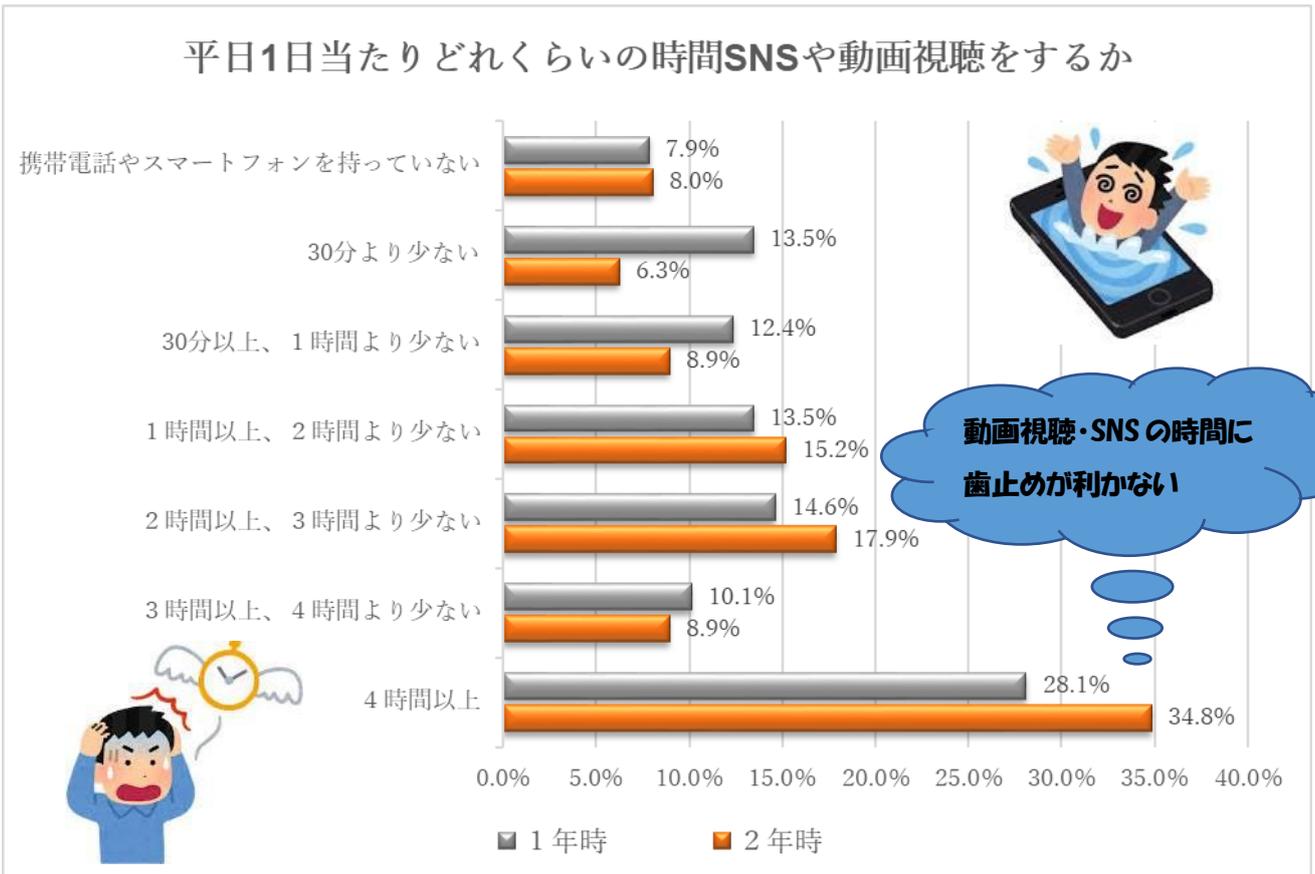
寺家地区のラジオ体操8月はほぼ毎日。地域の様々な年代の方がたくさんみえていました。



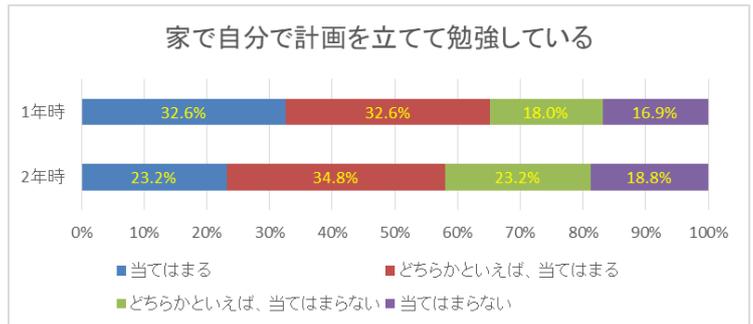
寺家地区夏祭りは子安観音寺で。お祭りの参加者は年々少なくなっているようで少し寂しいですが、中学生が接待のお手伝いをしていていました。美術部は行燈展示で参加。



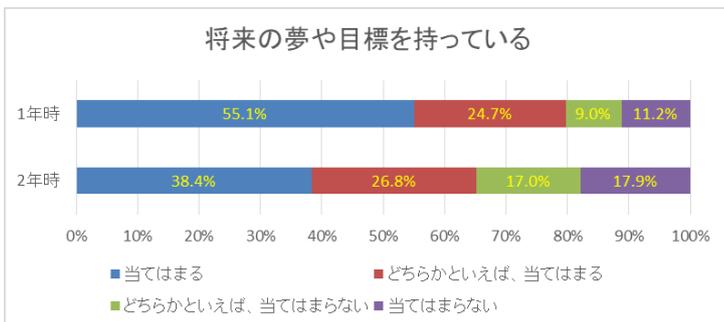
## ■お子さんの時間の自己管理はできている？(現2年生の4月時点での資料をもとに)



大人でも SNS や動画を見ないと落ち着かない、やめられないという人がいるかもしれません。もしかしたら依存症になっている可能性があります。ネット依存は、短時間で強い刺激による快樂(ドーパミン)を脳が感じてしまい、際限なく求めてしまうことによるものです。また、自分で止められない無限スクロールと自動再生や暇つぶしの習慣化、現実逃避などが拍車をかけているといわれています。息抜きには便利なツールですし、このことを分かったうえで自己管理できる大人はよいですが、子どもは自分の生活に害があってもやめられなくなる場合もあります。そこに時間を取られていることで、その分の生活体験の乏しさ、運動能力の低下、思考の偏りなどが心配されます。また、大人になってタスクマネジメント(限られた時間の中で優先順位をつけて段取り遂行



することは重要で、その力を、今のうちに自分でつけていかななくてはなりません。夏休み明けのこの時期に、ぜひご家庭でお子さんの生活時間の見直しをしていただき、場合



によっては視聴時間の制限をしてデジタルデトックスを行い、運動・趣味・



読書・家の手伝い・目の前の人とかかわるなどの代替行動をするなどして、自己管理ができるように支援をよろしくお願いします。